

09年春夏百貨店バイヤーズ賞

メンズ

◆ベストセラー賞◆

【ビジネス・トラッド】

■スーツ

- ①ダーバン (レナウン)
- ②五大陸 (オンワード樫山)

■シャツ

シャツファクトリー (CHOYA)

■ネクタイ

セオリー (三松商事)

【カジュアル】

- ①ラコステ (ファブリカ)
- ②エレメントオブシンプルライフ (レナウン)

【キャラクター】

■ヤング

- ①バーバリー・ブラックレーベル (三陽商会)
- ②タケオキクチ (ワールド)

■コンテンポラリーアダルト

- ①ポロ・ラルフローレン (ポロラルフローレン)
- ②ジョゼフ・オム (オンワード樫山)

【ラグジュアリー】

バーバリー (三陽商会)

【グッズ・洋品】

■靴下

バーバリー (福助)

■インナー

SIDO (ログイン)

■バッグ

エースジーン (エース)

■靴

リーガル (リーガルコーポレーション)

■コスメ

アラミス・ラボシリーズ (エスティ・ローダー)

■革小物・アクセサリ

バーバリー (西川)

【スポーツ】

- ①MBT (エバニュー)
- ②マンシングウェア (デサント)

◆新人賞◆

甲冑パンツ (ログイン)

レディス

◆ベストセラー賞◆

【ヤング、キャリア】

- ①23区 (オンワード樫山)
- ②トゥモローランド (トゥモローランド)
- ③スタイルコム (東京スタイル)

【ミッシー、ミセス】

- ①トゥー・ビー・シック (三陽商会)
- ②リフレクト (ワールド)
- ③マーガレットハウエル (アングローバル)

【特選衣料・雑貨】

該当なし

【アイテム集積】

スゴ衣 (ワコール)

【雑貨】

アンテプリマ (モーダ・クレア=婦人靴)

◆プロポーズ賞◆

トリー・パーチ (ルック)

ジェラート・ピケ (マッシュスタイルラボ)

レディス メンズ 2010

ベストセラー賞の 受賞ブランド減る

09年春夏百貨店バイヤーズ賞の受賞ブランドが、全国的百貨店バイヤーズから、部門別に得票数の決まった。レディスは、

多かったブランドを選んだ。低迷する市況を反映し、受賞ブランドは昨年の20から10へ半減。特選衣料・雑貨は該当しなかった。メンズは全国40店(本部一括による回答は1に換算)のメンズバイヤーから今春夏商戦を盛り上げたブランド、堅調さを保ったブランドをアレンゲトし、得票数を元に20ブランドを選考した。

レディス ヤング、キヤリア部門の「23区」は、通勤用のシャケットだけでなく、フェミニンなチユニック丈のブラウスをはじめ、アンサンブルのセット企画の売れ行きが良かった。ミッシー、ミセスの「トゥー・ビー・シック」は、30代後半から40代を中心とした母親層に向けたオケージョンのセットアップや上品さを出したカジュアルな着こなしが支持された。安定した集客力、売り上げを示した。

アイテム集積は「スゴ衣」を選出。保湿性などの機能に、デザインのパリエーションが加わり、抜群の販売実績を示した。雑貨は春夏からスタートした婦人靴「アンテプリマ」が選ばれ、上品でラグジュアリー感のあるデザインが支持された。

プロポーズ賞の「トリー・パーチ」は、婦人服のほかシューズ、バッグ、革小物など服飾雑貨が充実。今秋のスタートだが、海外デザイントップブランドとしては手の届く価格が魅力。「ジェラート・ピケ」は外出もでき

るかいいルームウェアとして新需要を開拓した。

メンズ 厳しい市況のなか、受賞の総ブランド数も大きく減った。増収ブランドも少ない。しかし、スーツ部門賞の「ダーバン」、カジュアルの「ラコステ」などは変わらない正統なブランドイメージで、売り上げをキープしているとの評価が集まった。キャラクター部門ヤングの「バーバリー・ブラックレーベル」は、他ブランドが苦戦するなかでシエアを高め

インナー部門は包帯パンツで話題を作った「SIDO」(志道)。話題賞は「甲冑パンツ」。スポーツ部門はシューズの「MBT」。08年に引き続き、今年もアンダーウェアやスポーツなど、テーマ性のある商品が人気になっている。

詳細はレディスが30日付、メンズは25日付に掲載します